[16	】2025 年度 大学院シラ	ラバス
	専攻分野/コース	代謝·内分泌内科学
	(英文名)	(Metabolism and Endocrinology)
	研究指導教員	曽根 正勝
	1)糖尿病およびその合併症	に対する臨床研究
	現在、各種血糖降下薬がな	2 型糖尿病患者の代謝・体組成・筋力におよぼす影響の解析、FLASH GLUCOSE
	MONITORING (FGM)を用い	た精濃度の連続モニタリングによる血糖コントロール改善、マルチ周波数体組成計(MC-
	 190)を用いた妊娠糖尿病によ	らけるインスリン抵抗性と筋肉量との関連性についての検討、などを行っている。
	2)糖尿病性ケトアシドーシス	の診断と治療の適正化の試み
	糖尿病性ケトアシドーシスに	こついて、現在推奨されているインスリンや補液の投与量は海外でのデータを参考にした
	ものであり、当院で加療した糖	「 は 尿病ケトアシドーシスの症例のデータを用いて日本人における治療の適正化を検討して
研	いる。また、呼気中のアセトン	濃度を簡便に、迅速に定量化できる Fat-burning Monitor(FM-001)を用いて糖尿病患者
究	さんの血中ケトン体濃度と呼気	気アセトン濃度との相関性の評価とケトーシスの診断への応用を行っている。
•	3) 内分泌疾患の観察研究	
教	副腎腫瘍のより効果的な診	断法を確立するため、クッシング症候群/サブクリニカルクッシング症候群、原発性アルド
育	ステロン症、褐色細胞腫/パラ	ガングリオーマ、などの患者データを用いた後ろ向きの解析研究を行っている。
の	4) 内分泌疾患の多施設共同	可研究
概	2022年より研究代表施設と	して全国 31 施設共同での「疾患レジストリを活用した原発性アルドステロン症の診療の質
略	向上に資するエビデンス構築	(JPAS-Ⅱ)」研究を開始し、原発性アルドステロン症の次期ガイドライン改定に向けたエビ
	デンスの構築を開始している。	また、国際医療センターを中心とした難治性副腎疾患(副腎癌、褐色細胞腫、クッシング
	症候群など)の多施設共同研	究(ACPA-J 研究)に参加しており、その解析を行っている。
	5) ヒト iPS 細胞を用いた代謝	†・内分泌疾患の病態解析
	当教室では患者さんから樹	立した疾患 iPS 細胞を用いた代謝・内分泌疾患の病態解析を開始しており、現在、ミトコ
	ンドリア糖尿病疾患 iPS 細胞を	を用いた代謝異常の病態解析研究を行っている。
	大学院生は、上記の研究の	りいずれかに参画し、研究の手法・データ解析・論文作成の手法などについて学習し、自
	立して研究を遂行し論述する	能力を習得する。
	1. 糖尿病およびその合作	
研	2. 糖尿病およびその合作	
究		シスの診断と治療の適正化の試み
項	4. 内分泌疾患の観察研	
目	5. 内分泌疾患の多施設	
		代謝・内分泌疾患の病態解析
準備	・事前に参考資料を良く記	
学	・配付資料の内容を確認	しておくこと。
準備学習(予習·復		
習		
煜		

講義コー	ド	*	専攻分野	F	代謝•内	分泌内	科学		
講義題目	l	臨床代謝学	I				必修/選択	必修	
担当教員		曽根 正勝 担当教員連絡			先	内線 3149			
単位数		2単位(前期1、	後期1)	履何	修年次		1年		
テーマと目的	杓	血糖調節機構に	ついて理解を	·深d	うる。				
講義計画		糖尿病症例を通	して病態を検	討し	、血糖調節	機構の障害	ミと治療を説明す	ప 。	
達成目標	7. 基本的な血糖代謝メカニズムを論理的に説明できる。 標 2. 糖尿病の確定診断に必要な基準を理解する。								
教科書•参	考書	別途指示する							
準備学習(予習・	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内			-	時間			
成績評価法		 出席と講義内での 	の発表および	受講	態度による	総合評価			
卒業認定・等		臨床代謝学の知	識に基づいて	こ、自	立して研究	記を遂行し諸	述する能力を習	得する	
			講	姜 卢	勺 容				
前期(回)		内容	(出席卿)) :	後期(回)		内容	(出席卿)	
1	膵内分泌	必組織総論:形態等	学 ————————————————————————————————————		1	肝臓にお	ける糖代謝(1)		
2	栄養学績	念論			2	肝臓における糖代謝(2)			
3	膵β細腫	包の機能(1)			3	肝臓にお	ける糖代謝(3)		
4	膵β細腫	包の機能(2)			4	骨格筋のおける糖代謝(1)			
5	血糖調節	の生理学総論			5	骨格筋のおける糖代謝 (2)			
6	インスリン	ノの生合成			6	脂肪組織	における糖代謝	(1)	
7	インスリン	/分泌機序(1)			7	脂肪組織	における糖代謝	(2)	
8	インスリン	/分泌機序(2)			8	肥満・IGT	`とインスリン分泌		
9	インスリン	/分泌の調節			9	糖尿病総	論(1): 病態生	理	
10	インスリン	/の作用			10	糖尿病総	論(2): 診断・村	食査	
11	β細胞株	機能の定量的測定	法		11	糖尿病総	論 (3): 治療		
12	インスリン	/抵抗性·感受性·	分泌能		12	Metabolic	syndrome		
13	インスリン	/分泌促進•抑制因	日子		13	糖尿病関	連の最新のトピッ	クス	
14	グルコー	-スホメオスターシン	۲		14	後期のま	とめ (1)		
15	ホルモン	⁄とグルコース代謝			15	後期のま	とめ (2)		

講義コー	ド	*	専攻分野	户	代謝・内	分泌内积	科学			
講義題目		臨床代謝学	П				必修/選択	必修		
担当教員		曽根 正勝		担当	教員連絡	先	内線 3149			
単位数		2単位(前期1、	後期1)	履修生	年次		2年			
テーマと目的	勺	糖尿病の最新の	知識と臨床的	アプロ	ーチにつ	いて学ぶ。				
講義計画	議計画 糖尿病症例を通して病態を理解					紫法を検討つ	する。			
達成目標	ま成目標 1. 糖尿病について病態を論理 2. 糖尿病について病態に基づ					-	成できる。			
教科書•参表	芳書	別途指示する								
準備学習(予習・	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内			-	寺間				
成績評価法		出席と講義内での	の発表および	受講態	度による	総合評価				
卒業認定・等		臨床代謝学の知	識に基づいて	ご 、自立	こして研究	を遂行し論	述する能力を習っ	得する		
			講	奏 内	容					
前期(回)		内容	(出席卿)	後	期(回)		内容	(出席卿)		
1	糖代謝絲	総論			1	慢性合併	症各論:細小血管	障害		
2	脂質代詢	射・リポ蛋白代謝総	論		2	慢性合併症各論:大血管障害				
3	糖尿病の	D概念			3	低血糖総	論			
4	糖尿病	こおける糖脂質代	謝		4	糖尿病の治療:食事療法				
5	糖尿病の	D診断・病型分類			5	糖尿病の治療:運動療法				
6	二次性制	唐尿病•遺伝子関源	車		6	治療:薬物	物療法•経口薬(1)		
7	糖尿病と	☆妊娠			7	治療:薬物	療法•経口薬(2)		
8	インスリン	/分泌能・インスリン	/感受性		8	治療:薬物	か療法:インスリン	療法(1)		
9	糖代謝即	関連検査			9	治療:薬物	か療法:インスリン	療法 (2)		
10	1型糖尿	病総論(1): 病	態生理		10	治療:薬物	か療法:インスリン	療法(3)		
11	1型糖尿	病総論 (2): 検	<u></u> 査		11	糖尿病関	連の最新のトピッ	クス		
12	2型糖尿	病総論(1): 病	態生理		12	脂質異常	症総論:病態生理	<u> </u>		
13	2型糖尿	病総論 (2): 検	査		13	脂質異常	症各論 (1): 診	断•検査		
14	糖尿病名	各論(1): 急性合	併症		14	脂質異常	症各論 (2): 治	療		
15	糖尿病名	各論(2):慢性合	併症総論		15	脂質異常	症各論(3):治	療		

講義コー	ド	*	専攻分野	代謝・	内分泌内	科学				
講義題目		臨床糖尿病	学 I			必修/選択	必修			
担当教員		曽根 正勝		担当教員運	基絡先	内線 3149				
単位数		2単位(前期1、	後期1)	履修年次 1年						
テーマと目的	勺	糖尿病合併症全	般の理解を深	⋛める。						
講義計画		糖尿病合併症の	最新の知識を	:整理し、診路	断治療のアプ	ローチについて理	解する。			
達成目標		1. 個々の疾患の 2. 病態に基づい								
教科書•参表	考書	別途指示する								
準備学習(予習・	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内		-	1 時間					
成績評価法		出席と講義内では	の発表および	受講態度に	よる総合評価					
卒業認定・		臨床糖尿病学の	知識に基づい	って、自立し	で研究を遂行	し論述する能力を	習得する			
			講	& 内容						
前期(回)		内容	(出席卿)	後期(回)	内容	(出席卿)			
1	細小血管	管障害の病態(1)	:網膜症	1	糖尿病ケ	糖尿病ケトアシドーシスの概念				
2	細小血管	管障害の病態(2)	:腎症	2	疫学	疫学				
3	細小血管	管障害の病態(3)	:腎症	3	病態生理	病態生理(1): 脱水と高浸透圧				
4	細小血管	管障害の病態(4)	:神経障害	4	病態生理	病態生理 (2): ケトン体産生				
5	細小血管	管障害の病態(5)	:神経障害	5	診断・検	查				
6	診断と浴	ì療		6	治療					
7	大血管	章害の病態(1):	脳梗塞	7	高浸透圧	性高血糖の概念				
8	大血管障	章害の病態 (2):	脳梗塞	8	診断・検	查				
9	大血管障	筆害の病態(3): 心	心血管合併症	9	治療					
10	大血管障	筆害の病態(4): 心	 心血管合併症	10	乳酸アシ	/ドーシスの概念				
11	大血管障	筆害の病態 (5): ラ	末梢血管障害	11	病態生理					
12	大血管障	筆害の病態 (6): ラ	末梢血管障害	12	診断・検					
13	診断と治	济		13	治療					
14	前期の記	ミとめ (1)		14	低血糖絲	·····································				
15	前期の記	ミとめ (2)		15	診断•検	 查•治療				

講義コー	ド	*	専攻分野	F	代謝•内	分泌内	科学			
講義題目	l	臨床糖尿病	 学Ⅱ				必修/選択	必修		
担当教員		曽根 正勝		担	担当教員連絡先 内線 3149					
単位数		2単位(前期 1、	後期1)	履	履修年次 2年					
テーマと目的	内	糖尿病合併症に	ついて病態、	診り	折、治療を学	: S				
講義計画	講義計画 糖尿病合併症1;高血圧、糖尿					、診断、治療	寮を学ぶ。			
達成目標		1. 疾患の概念、 2. 病態に基づい			· •	<u>き</u> る。				
教科書•参	考書	別途指示する								
準備学習(予習・	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内			. •	時間				
成績評価法		出席と講義内での	の発表および	受請	態度による	総合評価				
卒業認定・		臨床糖尿病学の	知識に基づい	て、	、自立して研	f究を遂行し	♪論述する能力を ³	習得する		
			講	美 P	内 容					
前期(回)		内容	(出席卿))	後期(回)		内容	(出席卿)		
1	糖尿病	腎症の概念			1	糖尿病と	高血圧症			
2	糖尿病	腎症の疫学			2	高血圧症の病態				
3	腎症の語	诊断∙病期分類			3	治療(1):	ACE 阻害薬			
4	微量アバ	レブミンの管理			4	治療(2):	ARB			
5	心腎連	関の概念			5	治療(3):	カルシウム拮抗薬	<u> </u>		
6	治療総割	扁			6	糖尿病と	迁娠総論			
7	治療(1	.): 食事管理			7	疫学				
8	治療(2	2): 血糖管理			8	病態				
9	治療(3	3): 血圧管理			9	診断・検	 査			
10	降圧薬:	ARB 他			10	治療				
11	腎症のい	パッション、レグレ	 ッション		11	症例検討	(1)			
12	末期腎	下全の管理			12	症例検討	(2)			
13	ネフロー	ゼ症候群の管理			13	症例検討	(3)			
14	症例検討	寸 (1)			14	症例検討	(4)			
				-						

講義コー	F	*	専攻分野	代謝•内	分泌内泵	科学				
講義題目		臨床糖尿病	学Ⅲ			必修/選択	必修			
担当教員		浅井 志高		担当教員連絡	先	内線 3149				
単位数		2単位(前期 1、	後期1)	履修年次	履修年次 2年					
テーマと目的	勺	糖尿病合併症に	ついて病態、	診断、治療を学	<i>چ</i> .					
講義計画		糖尿病合併症2;糖尿病合併症3;				-				
達成目標		1. 疾患の概念、 2. 病態に基づい		-	きる。					
教科書•参孝	垮書	別途指示する								
準備学習(予習・行	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
成績評価法		出席と講義内での	の発表および	受講態度による	総合評価					
卒業認定・等		臨床糖尿病学の	知識に基づい	って、自立して研	f究を遂行し	♪論述する能力を ³	習得する			
			講	養内容						
前期(回)		内 容	(出席卿)	後期(回)		内容	(出席卿)			
1	糖尿病絲	関膜症の病態		1		(-1)				
_					症例検討	(1)				
2	糖尿病絲	関膜症の疫学		2	症例検討症例検討					
3		関膜症の疫学 D診断・病期分類				(2)				
	網膜症0			2	症例検討	(2)				
3	網膜症の 糖尿病網	D診断•病期分類		2 3	症例検討	(2) (3) (4)				
3	糖尿病和糖尿病和	の診断・病期分類		2 3 4	症例検討 症例検討 症例検討	(2) (3) (4) (5)				
3 4 5	網膜症の糖尿病和糖尿病和糖尿病和糖尿病和	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態	Í	2 3 4 5	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(2) (3) (4) (5) (6)				
3 4 5 6	網膜症の糖尿病経糖尿病経糖尿病 糖尿病 糖尿病 神経障害	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態 申経障害の疫学	Í	2 3 4 5 6	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(2) (3) (4) (5) (6) (7)				
3 4 5 6 7	網膜症の糖尿病経糖尿病経糖尿病 糖尿病 糖尿病 神経障害	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態 申経障害の疫学 きの診断・病期分類 申経障害の管理	Í	2 3 4 5 6 7	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(2) (3) (4) (5) (6) (7)				
3 4 5 6 7 8	網膜症の糖尿病和糖尿病和神経障害糖尿病和	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態 申経障害の疫学 きの診断・病期分類 申経障害の管理 対(1)	Í	2 3 4 5 6 7 8	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)				
3 4 5 6 7 8 9	網膜症の糖尿病和糖尿病和神経障害糖尿病和症例檢討	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態 申経障害の疫学 序の診断・病期分類 申経障害の管理 対(1)	Ĭ	2 3 4 5 6 7 8 9	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)				
3 4 5 6 7 8 9	網膜症の糖尿病補糖尿病病補糖尿病病病症例檢	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態 申経障害の疫学 等の診断・病期分類 申経障害の管理 対(1) 対(2)	Í	2 3 4 5 6 7 8 9	症例検討 症例検討 症例検討 症例 検討 症例 検討 症例 検討 症例 検討 症例 検討	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)				
3 4 5 6 7 8 9 10	網牌尿病精糖,是一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態 申経障害の疫学 きの診断・病期分類 申経障害の管理 対(1) 対(2)	Í	2 3 4 5 6 7 8 9 10	症例檢討症例檢討症例檢檢討症例檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)				
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	網糖糖神糖症症症症症症病病病障病検検検験	の診断・病期分類 関膜症の管理 申経障害の病態 申経障害の疫学 きの診断・病期分類 申経障害の管理 対(1) 対(2)	Í	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	症例檢討症例檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢檢	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13)				

講義コー	ド	*	専攻分野	代謝•卢	可分泌内科学	:		
講義題目		内分泌学			必任	修/選択	必修	
担当教員		方波見 卓行		担当教員連絡	5先 内絲	₹ 3149		
単位数		1単位(後期 1))	履修年次 2年				
テーマと目的	ጎ	ホルモン作用と	代謝調節の理	解を深める。	·			
講義計画		症例を通して病	態を検討し、ホ	ルモン作用と作	弋謝調節機構を認	说明する。		
達成目標		1. 基本的な内分泌メカニズムを論理的に説明できる。 2. 病態に基づいた診断・治療計画を作成できる。						
教科書·参表	き書 別途指示する							
準備学習(予習・行	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内		•	時間			
成績評価法		出席と講義内で	の発表および	受講態度による	総合評価			
卒業認定・等の方針との		内分泌学の知識	歳に基づいて、	自立して研究を	·遂行し論述する	能力を習得す	する	
			講	6 内容				
前期(回)		内容	(出席卿)	後期(回)	内	容	(出席卿)	
1				1	内分泌学総論			
2				2	ホルモンの分泌	必調節		
3				3	Feedback 機構			
4				4	ホルモンと受容	体		
5				5	負荷試験(1)			
6				6	負荷試験(2)			
7				7	負荷試験(3)			
8				8	内分泌疾患総			
9				9	内分泌疾患各			
10				10	多発性内分泌	腫瘍の概念		
11				11	MENI型()	Wermer 症化	 读群)	
12				12	MENIIA型((Sipple 症	<u>————</u> 候群)	
13				13	MENIIB型			
14				14	後期のまとめ	(1)		
				1	1			

講義コー	ド	*	専攻分野	代謝•卢	7分泌内5	———— 科学			
講義題目	ĺ	臨床代謝学	特論			必修/選択	! 必修		
担当教員		曽根 正勝		担当教員連絡	8先 内線 3149				
単位数		2単位(前期1	、後期1)	履修年次		1年			
テーマと目的	勺	骨格筋と肝臓に	おける糖代謝	について学ぶ。					
講義計画		主要関連英文語	誌に掲載された	糖・脂質代謝に	-関する原著	ř、総説を輪読l	ノ、議論する。		
達成目標		 糖尿病に関 文献を基礎 			ができる。				
教科書•参表	善	別途指示する							
準備学習(予習・	復習•時間)	事前に参考資配付資料の原		-	時間				
成績評価法		出席と講義内で	での発表および	受講態度による	5総合評価				
卒業認定・等	·	臨床代謝学の知	田識に基づいて	自立して研タ	党を遂行し論	a述する能力を	習得する		
			講	& 内容					
前期(回)		内容	(出席卿)	後期(回)		内容	(出席卿)		
1	臓器別内	内科の最新知識	(1)	1	臓器別内	科の最新知識	(16)		
2	臓器別内	内科の最新知識	(2)	2	臓器別内	科の最新知識	(17)		
3	臓器別内	内科の最新知識	(3)	3	臓器別内	科の最新知識	(18)		
4	臓器別内	内科の最新知識	(4)	4	臓器別内	科の最新知識	(19)		
5	臓器別内	内科の最新知識	(5)	5	臓器別内	科の最新知識	(20)		
6	臓器別内	内科の最新知識	(6)	6	臓器別内	科の最新知識	(21)		
7	臓器別内	内科の最新知識	(7)	7	臓器別内	科の最新知識	(22)		
8	臓器別内	内科の最新知識	(8)	8	臓器別内	科の最新知識	(23)		
9	臓器別内	内科の最新知識	(9)	9	臓器別内	科の最新知識	(24)		
10	臓器別内	内科の最新知識	(10)	10	臓器別内	科の最新知識	(25)		
11	臓器別内	内科の最新知識	(11)	11	臓器別内	科の最新知識	(26)		
12	臓器別内	内科の最新知識	(12)	12	臓器別内	科の最新知識	(27)		
13	臓器別2	内科の最新知識	(13)	13	臓器別内	科の最新知識	(28)		
14	臓器別科	内科の最新知識	(14)	14	臓器別内	科の最新知識	(29)		
15	臓器別内	内科の最新知識	(15)	15	臓器別内	科の最新知識	(30)		

講義コー	ド	*	専攻分野	代謝•内	代謝•内分泌内科学					
講義題目		臨床内分泌生	学 I	•		必修/選択	必修			
担当教員		方波見 卓行		担当教員連絡	台教員連絡先 内線 3149					
単位数		2単位(前期1、征	後期 1)	履修年次		1年				
テーマと目的	勺	副腎疾患につい	て理解を深め	る 。						
講義計画		副腎疾患の最新	の知識を整理	し、診断治療の	アプローチ	について理解す	る。			
達成目標		1. 個々の疾患の概念、病態を説明できる。 2. 病態に基づいた診断・治療計画を作成できる。								
教科書•参表	告書	別途指示する								
準備学習(予習・	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内			時間					
成績評価法		出席と講義内での	2発表および	受講態度による	総合評価					
卒業認定・等		臨床内分泌学の	知識に基づい	て、自立して研	「究を遂行し	論述する能力を	習得する			
			講	内 容						
前期(回)		内 容	(出席卿)	後期(回)		为 容	(出席卿)			
1	副腎の角	军剖		1	症例検討	(1)				
2	ステロイ	ドホルモンの合成		2	症例検討	(2)				
3	副腎皮質	質ステロイドの分泌		3						
4	副腎皮質				症例検討	(3)				
5		質ステロイドの作用		4	症例検討症例検討					
υ 	Cushin	質ステロイドの作用 g 症候群 総論		4 5		(4)				
6			爸查		症例検討	(4) (5)				
	Cushin	g 症候群 総論	查	5	症例検討症例検討	(4)(5)(6)				
6	Cushin	g 症候群 総論 g 症候群 症状・梅	全	5	症例検討 症例検討 症例検討	(4)(5)(6)(7)				
6	Cushin Cushin Aldoste	g 症候群 総論 g 症候群 症状・核 g 症候群 治療		5 6 7	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(4)(5)(6)(7)(8)				
6 7 8	Cushin Cushin Aldoste	g 症候群 総論 g 症候群 症状・核 g 症候群 治療 eronism 総論		5 6 7 8	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(4)(5)(6)(7)(8)(9)				
6 7 8 9	Cushin Cushin Aldoste Aldoste	g 症候群 総論 g 症候群 症状·核 g 症候群 治療 eronism 総論 eronism 症状·検	查	5 6 7 8 9	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	 (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) 				
6 7 8 9	Cushin Cushin Aldoste Aldoste Bl腎皮質	g 症候群 総論 g 症候群 症状・核 g 症候群 治療 eronism 総論 eronism 症状・検	查	5 6 7 8 9	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	 (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) 				
6 7 8 9 10	Cushin Cushin Aldoste Aldoste 副腎皮質	g 症候群 総論 g 症候群 症状・核 g 症候群 治療 eronism 総論 eronism 症状・検 eronism 治療	查 À * •検査	5 6 7 8 9 10 11	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	 (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) 				
6 7 8 9 10 11	Cushin Cushin Aldoste Aldoste 副腎皮質	g 症候群 総論 g 症候群 症状・核 g 症候群 治療 eronism 総論 eronism 症状・検 eronism 治療 質機能低下症 総論 質機能低下症 結構	查 À * •検査	5 6 7 8 9 10 11	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13)				

講義コー	ド	*	専攻分野	代謝•内	分泌内积	代謝•内分泌内科学					
講義題目		臨床内分泌	学Ⅱ			必修/選択	必修				
担当教員		方波見 卓行		担当教員連絡	担当教員連絡先 内線 3149						
単位数		2単位(前期1、行	後期 1)	履修年次 1年							
テーマと目的	勺	下垂体疾患につ	いて理解を深	める。							
講義計画		下垂体疾患の最	新の知識を整	理し、診断治療	のアプロー	チについて理解	する。				
達成目標		1. 個々の疾患の 2. 病態に基づい			<u>き</u> る。						
教科書•参表	考書	別途指示する									
準備学習(予習・	復習•時間)	事前に参考資配付資料の内		•	時間						
成績評価法		 出席と講義内での	の発表および	受講態度による	総合評価						
卒業認定・等		臨床内分泌学の	知識に基づい	って、自立して研	f究を遂行し	҈論述する能力を	習得する				
			講	人 内 容							
前期(回)		内容	(出席卿)	後期(回)		内容	(出席卿)				
1	下垂体前	前葉ホルモン総論		1	症例検討	(1)					
2	視床下部	ポホルモン総論		2	症例検討	(2)					
3	末端肥力	大症の概念		3		(3)					
4	末端肥っ				症例検討						
5		大症の症状・検査・	治療	4	症例検討 症例検討						
	下垂体	大症の症状・検査・ 機能低下症の概念		4 5		(4)					
6					症例検討	(4) (5)					
	下垂体机	機能低下症の概念	•検査•治療	5	症例検討	(4) (5) (6)					
6	下垂体机成長ホル	機能低下症の概念 機能低下症の症状	・検査・治療の概念	5	症例検討 症例検討 症例検討	(4)(5)(6)(7)					
6	下垂体标 成長ホ// 成長ホ//	機能低下症の概念 機能低下症の症状 レモン分泌不全症の	・検査・治療 D概念 D検査・治療	5 6 7	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(4)(5)(6)(7)(8)					
6 7 8	下垂体的 成長ホバ 成長ホバ 無月経・	機能低下症の概念 機能低下症の症状 レモン分泌不全症の レモン分泌不全症の	・検査・治療 の概念 の検査・治療 O概念	5 6 7 8	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(4)(5)(6)(7)(8)(9)					
6 7 8 9	下垂体材成長ホル成長ホル 無月経・乳汁分泌	機能低下症の概念 機能低下症の症状 レモン分泌不全症の レモン分泌不全症の 取汁分泌症候群の	・検査・治療 の概念 の検査・治療 O概念	5 6 7 8 9	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	 (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) 					
6 7 8 9 10	下垂体材成長ホル成長ホル 無月経・乳汁分泌	機能低下症の概念 機能低下症の症状 レモン分泌不全症の レモン分泌不全症の 乳汁分泌症候群の 必症候群の症状・核 後葉ホルモン総論	・検査・治療 の概念 の検査・治療 O概念	5 6 7 8 9	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	 (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) 					
6 7 8 9 10	下垂体的成長亦以 無月経・乳汁分泌 下垂体征 尿崩症の	機能低下症の概念 機能低下症の症状 レモン分泌不全症の レモン分泌不全症の 乳汁分泌症候群の 必症候群の症状・核 後葉ホルモン総論	・検査・治療 の概念 の検査・治療 O概念	5 6 7 8 9 10 11	症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討 症例検討	(4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)					
6 7 8 9 10 11 12	下垂体的成長亦以 無月経・乳汁分泌 下垂体征 尿崩症の	機能低下症の概念 機能低下症の症状 レモン分泌不全症の レモン分泌不全症の 乳汁分泌症候群の 必症候群の症状・核 養葉ホルモン総論 の概念 症状・検査・治療	・検査・治療 の概念 の検査・治療 O概念	5 6 7 8 9 10 11	症例検討 症例検討 症例検討 症例 検 討 症 例 検 討 症 例 検 討 症 例 検 討 症 例 検 討	(4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13)					

講義コー	ド	*	専攻分野	;	代謝•内分	泌内	科学		
講義題目		臨床内分泌	学Ⅲ				必修	≶/選択	必修
担当教員		横田 健一		担	当教員連絡先		内線	3149	
単位数		2単位(前期1、	後期 1)	履	修年次		1年		
テーマと目的	勺	甲状腺疾患につ	いて理解を深	める	်				
講義計画		甲状腺疾患の最	、診断治療の	アプロー	チにつ	ついて理解	する。		
達成目標	1. 個々の疾患の概念、病態を説明できる。 2. 病態に基づいた診断・治療計画を作成できる。								
教科書·参科	考書	別途指示する							
準備学習(予習・	復習·時間)	事前に参考資配付資料の内				I			
成績評価法	•	出席と講義内での	の発表および	受講	≸態度による総	合評価			
卒業認定・等		臨床内分泌学の	知識に基づい	て、	自立して研究	を遂行し	論述	ける能力を	習得する
			講	姜 P	内 容				
前期(回)		内容	(出席卿)		後期(回)		内	容	(出席卿)
1	甲状腺の	D解剖			1	症例検	討(1)	
2	甲状腺素	トルモン			2	症例検	討(2	.)	
3	甲状腺	幾能検査			3	症例検討(3)			
4	甲状腺	幾能亢進症総論			4	症例検討(4)			
5	Basedo	w 病			5	症例検討(5)			
6	そのほね	いの甲状腺機能亢	進症		6	症例検	討(6)	
7	治療				7	症例検	討(7	·)	
8	甲状腺	幾能低下症総論			8	症例検	討 (8)	
9	症状・植	<u> </u>			9	症例検	討 (9)	
10	治療				10	症例検	討(1	0)	
11	甲状腺组	と総論			11	症例検	討(1	1)	
12	甲状腺腫	重総論(腺腫・腹	· 東腫様甲状腺	腫)	12	症例検	討(1	2)	
13	甲状腺				13	症例検	討(1	3)	
14	前期の記	€とめ (1)			14	後期の	まとめ	(1)	
15	計曲のも	ミとめ (2)			15	後期の	<u></u> シェンか	(2)	

講義コー	·F	*		専攻分野	÷	代謝·内	分泌内和	斗 与	Ź	
講義題目	l	臨床	代謝実	習 I				必	修/選択	必修
担当教員		曽根	正勝		担	当教員連絡	先	内線 3149		
単位数		1単位	(前期・後	期)	履	修年次		2年	<u> </u>	
テーマと目的	内	グルコースクランプ法によるイン				リン感受性の	評価			
講義計画		グルコ	ースクラン	プ法を理解し	、糖	代謝を習熟	する。			
達成目標				シンプ法を理角 得られたデー		-	を説明でき	ప .		
教科書•参	考書	別途指	示する							
準備学習(予習・	復習•時間)			料を良く読ん容を確認して		•	時間			
成績評価法		出席と	講義内での	の発表および	受講	講態度による	総合評価			
卒業認定•	学位授与	臨床代	は謝学の診	断と治療の知	識し	こ基づいて、	自立して研	究を	を遂行し論述	する能力を
の方針との	関連性	習得す	- る							
						为 容 ————		_		
前期(回)			答 ————	(出席卿)		後期(回)		内 	容	(出席卿)
1	臨床演習					1	臨床演習			
2	臨床演習	•				2	臨床演習			
3	臨床演習					3	臨床演習			
4	臨床演習					4	臨床演習			
5	臨床演習					5	臨床演習			
6	臨床演習	習 I				6	臨床演習	I		
7	臨床演習	習 I				7	臨床演習	Ι		
8	臨床演習	I E				8	臨床演習	Ι		
9	臨床演習	習 I				9	臨床演習	Ι		
10	臨床演習	習 I				10	臨床演習	Ι		
11	臨床演習	習 I				11	臨床演習	Ι		
12	臨床演習	習 I				12	臨床演習	Ι		
13	臨床演習	習 I				13	臨床演習	Ι		
14	臨床演習	習 I				14	臨床演習	Ι		
15	臨床演習	 習 I				15	臨床演習	I		

講義コー	ド	*	専攻分野	代謝・内	分泌内	科学			
講義題目		臨床代謝実習Ⅱ			必修/選	択	必修		
担当教員		曽根 正勝		担当教員連絡先		内線 3149			
単位数		1単位(前期·後期)		履修年次	履修年次		2年		
テーマと目的 CGMS(運		CGMS(連続血糖	IS(連続血糖測定システム)による血糖変動の評価						
講義計画		CGM の原理と評価法を理解する。							
達成目標		1. CGMS より病態を説明できる。 2. 血糖変動に基づいた治療計画を作成できる。							
教科書•参考書		別途指示する							
準備学習(予習・	復習•時間)	・ 事前に参考資料を良く読んでおくこと。 1 時間 ・ 配付資料の内容を確認しておくこと。							
成績評価法		出席と講義内での発表および受講態度による総合評価							
卒業認定・当		臨床代謝学の診 習得する	断と治療の知	識に基づいて	、自立して研	所究を遂行し請	扁述 :	する能力を	
			講	& 内容					
前期(回)		内容	(出席卿)	後期(回)		内容		(出席卿)	
1	臨床演習	II		1	臨床演習	П			
2	臨床演習	∄ Ⅱ		2	臨床演習	П			
3	臨床演習	∄ Ⅱ		3	臨床演習	П			
4	臨床演習	∄ Ⅱ		4	臨床演習	П			
5	臨床演習	∄ Ⅱ		5	臨床演習	П			
6	臨床演習	∄ Ⅱ		6	臨床演習	П			
7	臨床演習	I I		7	臨床演習	П			
8	臨床演習	II		8	臨床演習	п			
9	臨床演習	I		9	臨床演習	П			
10	臨床演習	II		10	臨床演習	п			
11	臨床演習	II		11	臨床演習	П			
12	臨床演習	II		12	臨床演習	П			
13	臨床演習	II		13	臨床演習	П			
14	臨床演習	I		14	臨床演習	П			
15	臨床演習			15	臨床演習	п			

講義コード	*	専攻分野	代謝•内	分泌内积	科学			
講義題目	最新糖尿病学1				必修/選択	選択		
担当教員	曽根 正勝		担当教員連絡先		内線 3149			
単位数	2単位(前期1、後期1)		履修年次	夏修年 次		2年		
テーマと目的	最新の疫学調査	最新の疫学調査に基づく糖・脂質代謝について学ぶ。						
講義計画	主要関連英文誌	主要関連英文誌に掲載された糖・脂質代謝に関する原著、総説を輪読し、議論する。						
達成目標		1. 糖尿病に関する最新の知識を習得する。 2.文献を基礎にした病態解明の理論の構築ができる。						
教科書・参考書	別途指示する	別途指示する						
準備学習(予習・復習・時間)	事前に参考資配付資料の内		•	持間				
成績評価法	出席と講義内で	出席と講義内での発表および受講態度による総合評価						
卒業認定・学位授与 の方針との関連性	最新の糖尿病に	関する知識に基	よづいて、自立し	て研究を遂	行し論述する能	力を習得する		
	_	講	& 内容					
前期(回)	内 容	(出席卿)	後期(回)		内容	(出席卿)		
n-Harris in-								
1 臓器別	内科の最新知識((1)	1	臓器別内	科の最新知識	(16)		
	内科の最新知識(内科の最新知識(2		科の最新知識			
2 臓器別		(2)	_	臓器別内		(17)		
2 臓器別 3 臓器別	内科の最新知識((2)	2	臓器別内 臓器別内	科の最新知識	(17) (18)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別	内科の最新知識(内科の最新知識((2) (3) (4)	2 3	臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識	(17) (18) (19)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別	内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識((2) (3) (4) (5)	2 3 4	臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別 6 臓器別	内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識((2) (3) (4) (5) (6)	2 3 4 5	臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別 6 臓器別 7 臓器別	内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識((2) (3) (4) (5) (6) (7)	2 3 4 5 6	臟器別內 臟器別內 臟器別內 臟器別內 臟器別內	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別 6 臓器別 7 臓器別 8 臓器別	内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識((2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)	2 3 4 5 6 7	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別 6 臓器別 7 臓器別 8 臓器別 9 臓器別	内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識(内科の最新知識((2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)	2 3 4 5 6 7 8	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別 6 臓器別 7 臓器別 8 臓器別 9 臓器別 10 臓器別	内科の最新知識 ((2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)	2 3 4 5 6 7 8 9	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別 6 臓器別 7 臓器別 8 臓器別 9 臓器別 10 臓器別 11 臓器別	内科の最新知識 ((2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)	2 3 4 5 6 7 8 9	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26)		
2 臓器別 3 臓器別 4 臓器別 5 臓器別 6 臓器別 7 臓器別 8 臓器別 9 臓器別 10 臓器別 11 臓器別 12 臓器別	内科の最新知識 ((2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)	2 3 4 5 6 7 8 9 10	職器別内 職器別內 職器別內 職器別內 職器別內 職器別內 職器別內 職器別內	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27)		
2 臟器別 3 臟器別 4 臟器別 5 臟器別 5 臟器別 6 臟器別 7 臟器別 7 臟器別 8 臟器別 9 臟器別 10 臟器別 11 臟器別 11 臟器別 12 臟器別 12 臟器別 13 臟器別	内科の最新知識 ((2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13)	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	職器別内 職器別內 職器別別內 職器別別內 職器別別內 職器別別內 職器別別內 職器別別內	科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28)		

講義コード	*	専攻分野	代謝•内	代謝•内分泌内科学				
講義題目	最新糖尿病	最新糖尿病学 2			必修/選択	選択		
担当教員	浅井 志高	浅井 志高		担当教員連絡先		内線 3149		
単位数	2単位(前期1	2単位(前期1、後期1)		履修年次		2年		
テーマと目的	最新の疫学調	最新の疫学調査に基づく糖・脂質代謝について学ぶ。						
講義計画	主要関連英文	誌に掲載された	糖・脂質代謝に	関する原著	ř、総説を輪読し	人議論する。		
達成目標		1. 糖尿病に関する最新の知識を習得する。 2. 文献を基礎にした病態解明の理論の構築ができる。						
教科書·参考書	別途指示する	別途指示する						
準備学習(予習·復習·ほ	時間)	・ 事前に参考資料を良く読んでおくこと。 1 時間 ・ 配付資料の内容を確認しておくこと。						
成績評価法	出席と講義内	出席と講義内での発表および受講態度による総合評価						
卒業認定・学位技	- 最新の糖尿病	に関する知識に基	基づいて、自立し	て研究を遂	行し論述する能	力を習得する		
		講	養 内 容					
前期(回)	内 容	(出席卿)	後期(回)		内 容	(出席卿)		
1 臓器								
± ////PV11	器別内科の最新知識	(1)	1	臓器別内	科の最新知識	(16)		
	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識		1 2		科の最新知識 科の最新知識			
2 臓器		(2)	_	臓器別内		(17)		
2 臓器 3 臓器	器別内科の最新知識	(2)	2	臓器別内 臓器別内	科の最新知識	(17) (18)		
2 臓器 3 臓器 4 臓器	器別内科の最新知識器別内科の最新知識	(2)	2 3	臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識	(17) (18) (19)		
2 臓器 3 臓器 4 臓器 5 臓器	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5)	2 3 4	臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20)		
2	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6)	2 3 4 5	臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21)		
2 臓器 3 臓器 4 臓器 5 臓器 6 臓器 7 臓器	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6)	2 3 4 5 6	臟器別內 臟器別內 臟器別內 臟器別內 臟器別內	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22)		
2 臓器 3 臓器 4 臓器 5 臓器 6 臓器 7 臓器 8 臓器	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7)	2 3 4 5 6 7	臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23)		
2	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)	2 3 4 5 6 7 8	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24)		
2	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)	2 3 4 5 6 7 8 9	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25)		
2	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)	2 3 4 5 6 7 8 9	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26)		
2	器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識 器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	職器別内 職器別内 職器別別内 職器別別内 職器別別内 職器別別内 職器別別内	科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27)		
2 臓器 3 臓器 4 臓器 5 臓器 6 臓器 7 臓器 8 臓器 9 臓器 10 臓器 11 臓器 12 臓器 13 臓器	器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識器別内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13)	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	職器別內 職器別內 職器別別內 大學	科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28)		

講義コード	*	専攻分野	代謝•内	分泌内	科学			
講義題目	最新内分泌	最新内分泌学			必修/選択	選択		
担当教員	方波見 卓行	方波見 卓行		担当教員連絡先		内線 3149		
単位数	2単位(前期 1、	2単位(前期 1、後期1)		夏修年次		1年		
テーマと目的	最新の疫学調査	最新の疫学調査に基づく内分泌学について学ぶ。						
講義計画	内分泌疾患の最	内分泌疾患の最新の知識を整理し、診断治療のアプローチについて理解する。						
達成目標		1. 個々の疾患の概念、病態を説明できる。 2. 病態に基づいた診断・治療計画を作成できる。						
教科書·参考書	別途指示する	別途指示する						
準備学習(予習·復習·時間)	・ 事前に参考資料を良く読んでおくこと。 1 時間・ 配付資料の内容を確認しておくこと。						
成績評価法	出席と講義内で	出席と講義内での発表および受講態度による総合評価						
卒業認定・学位授の方針との関連	最新の内分泌に	関する知識に基	よづいて、自立し	て研究を遂	行し論述する能	力を習得する		
		講	& 内容					
前期(回)	内 容	(出席卿)	後期(回)		内 容	(出席卿)		
1 臓器	『古名の具本句数』	(1)						
	川内科の最新知識((1)	1	臓器別内	科の最新知識	(16)		
2 臓器	川内科の最新知識(2		科の最新知識 科の最新知識			
		(2)	_	臓器別内		(17)		
3	川内科の最新知識((2)	_	臓器別内 臓器別内	科の最新知識	(17) (18)		
3 臟器	川内科の最新知識((2) (3) (4)	2 3	臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識	(17) (18) (19)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5)	2 3 4	臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6)	2 3 4 5	臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7)	2 3 4 5 6	臟器別内 臟器別内 臟器別内 臟器別内 臟器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)	2 3 4 5 6 7	臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内 臓器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)	2 3 4 5 6 7 8	臟器別內 臟器別內 臟器別內 臟器別內 臟器別內 臟器別內	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)	2 3 4 5 6 7 8 9	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)	2 3 4 5 6 7 8 9	職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内 職器別内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	朦器別内 朦器別内 朦器別内 朦器別り内 朦器別り内 朦器別り内 朦器別り内	科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識 科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27)		
3	川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識 川内科の最新知識	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13)	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	朦器別内 朦器別內 朦器別別內 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	科の最新知識	(17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28)		